

見付けたい 嵐の猛る夜に聞こえて
見付けたい 季節の巡る音求めて
闇を駆け抜けるなら現在地を月と星で辿れ
イメージが捉えたなら

惹かれ合う 枯れ木に淡い春の囁き
惹かれ合う 顔を出し蕾は何を待つ
絵にも描けないなら連れて行こう
次があるのなら今見よう

淡く脆く
それでも止められないや
地図を広げ「想像以上」にエンゲージ

連綿続く君と ラララララ
咲かせて散らせて
また芽吹きの日を待てば
光集め
幸って踊って

延々続く
歌え！ ラララララ
この声は消さないから
少しでも近付きたいのさ
また傘は揺れる

気付かない さざめく森の中のファンファーレ
気付かない いづから蟬の声 雷鳴
雨宿り隣り合わせたなら
虹が見えるまで語ろうか

渴く
注ぐ
繰り返し螺旋のように廻り巡り
ここまで届いた

千年続く意味を ララルララ
探して惹かれて
また根差した地を発つの
一つ二つ味わって結わって

永遠紡ぐ

叫べ！ ララルララ

約束は夢の中

それだけで確かになるのさ

また傘が弾む

前進 疼く心 ララルララ

安寧崩す機微を ララルララ

全霊燃やす僕の ララルララ

離れないように並べて包んだ

受け取って

連綿続く君と ララルララ

咲かせて散らせて

また芽吹きの日を待てば

光集め

幸って踊って

延々続く 歌え！ ララルララ

この声は消さないから

少しだけ近付きたいのさ

また傘は揺れる

千年続く意味を ララルララ

探して惹かれて

また根差した地を発つの

一つ二つ味わって結わって

永遠紡ぐ 叫べ！ ララルララ

約束は夢の中

それだけで確かになるのさ

重なっては開く